# 当院における進行・再発子宮頸癌に対するペムブロリズマブ・パクリタキセル・カルボプラチン・ベバシズマブ併用療法とセミプリマブ療法の使用経験について

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

【本調査研究の目的】
進行・再発子宮頸癌に対するペムブロリズマブ・パクリタキセル・カルボプラチン・ベバシズマブ併用療法が 2022 年 9 月に, セミプリマブ療法が 2023 年 3 月に本邦で承認され、当院でも治療に用いています。今回、当院での有効性や有害事象を検討することにしました。

【対象】
2022 年 12 月から進行・再発子宮頸癌に対してペムブロリズマブ・パクリタキセル・カルボプラチン・ベバシズマブ併用療法、セミプリマブ療法を開始した患者さん

【情報の利用目的及び利用方法】
治療の有効性と安全性を後方視的に検討するため電子カルテの蓄積データを統計資料として集計し解析を行います。

【調査項目】
年齢、診断名、既往歴・併存症、治療成績、合併症

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

【調査対象期間】

2022 年 12 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日

【利用する者の範囲】

関西労災病院　産婦人科　堀内僚介、浅井智奈美、大久保理恵子、下地香乃子、尾上昌世、吉岡恵美、後藤摩耶子、高田友美、堀謙輔、伊藤公彦

【試料・情報の管理について責任を有する者】

関西労災病院　産婦人科　澤本　康平

【研究期間】

実施許可日から 2024 年 4 月 30 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【当院の研究責任者】

澤本　康平
関西労災病院　産婦人科
〒660-8511　兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69
TEL: 06-6416-1221（代表）
FAX: 06-6419-1870（代表）
E-mail：sawamoto-kohei@kansaih.johas.go.jp